



RESAS 活用促進

長浜市商工会

地域経済分析システムを
使ってみよう

2026年2月

RESAS（地域経済分析システム） の概要

地域経済のデータ分析と活用方法

RESASの基本機能

データ可視化と分析

- 簡単なデータ表示
- 地域間比較機能
- 将来の経済予測
- 詳細な産業分析
- インタラクティブなグラフ

RESAS 地域経済分析システム

仮説を根拠へ

RESASは、地域経済に関するビッグデータを地図上やグラフで見える化できる政府のシステムです。

分析を開始する

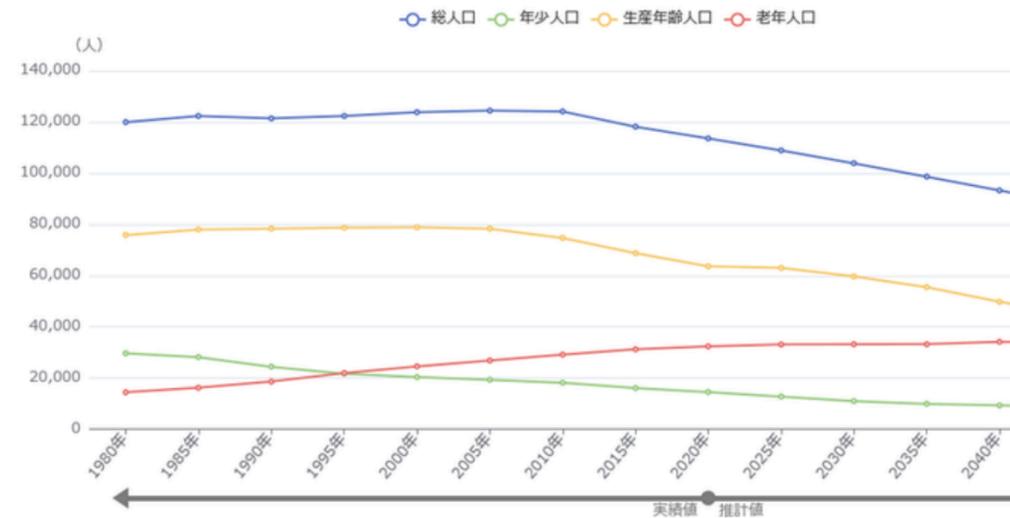
- マーケティング
- 観光
- 人口
- 産業構造
- 地域経済循環
- 農林業漁業
- 医療・介護

The screenshot displays the RESAS web interface. At the top, it says 'RESAS 地域経済分析システム'. Below this is a large heading '仮説を根拠へ' (From Hypothesis to Evidence) and a sub-heading 'RESASは、地域経済に関するビッグデータを地図上やグラフで見える化できる政府のシステムです。' (RESAS is a government system that can visualize big data related to regional economy on maps and graphs). A central button says '分析を開始する' (Start Analysis). Below this are seven colorful icons representing different analysis categories: Marketing (pink), Tourism (orange), Population (teal), Industrial Structure (dark blue), Regional Economic Cycle (green), Agriculture/Fishing (purple), and Healthcare/Elder Care (red). To the right, there is a large map of a city area with a grid overlay, color-coded by data points. A smaller inset shows a smartphone displaying the '人口推移グラフ' (Population Trend Graph) for '神奈川県藤沢市' (Fujisawa City, Kanagawa Prefecture), showing trends for total population, young population, and elderly population from 1995 to 2050.

分析可能な統計

※画像をクリックすると、実際のRESASの検索条件を確認することができます。

人口推移グラフ
滋賀県長浜市

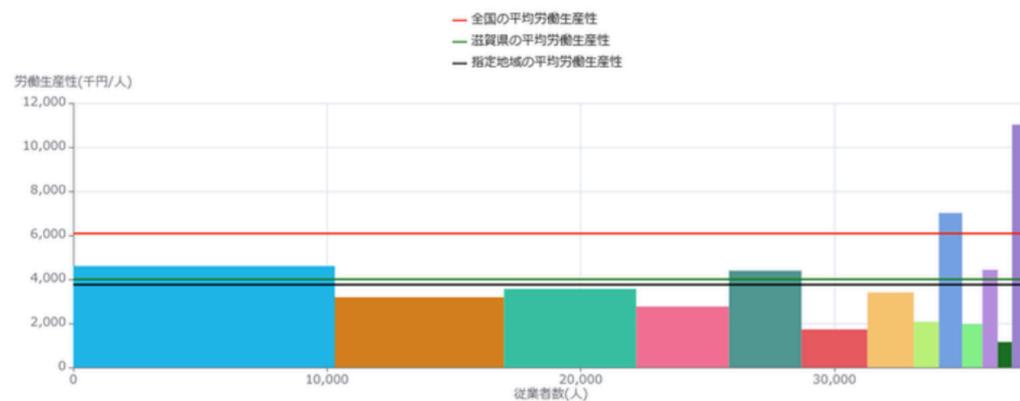


1 人口推移グラフ

ポイント：地域市場の規模や顧客の将来的な変化を把握する。

「地域の○代人口は今後△%減少予測」のように計画書に記載すれば、市場縮小リスクに対応した計画であることを客観的データで裏付け可能です。

従業者と労働生産性から見る付加価値額
滋賀県長浜市
2021年



2 産業構造分析

従業者数、付加価値、労働生産性の切り口で、長浜市内にどのような業種が経済的な効果をあげているかを把握できます。

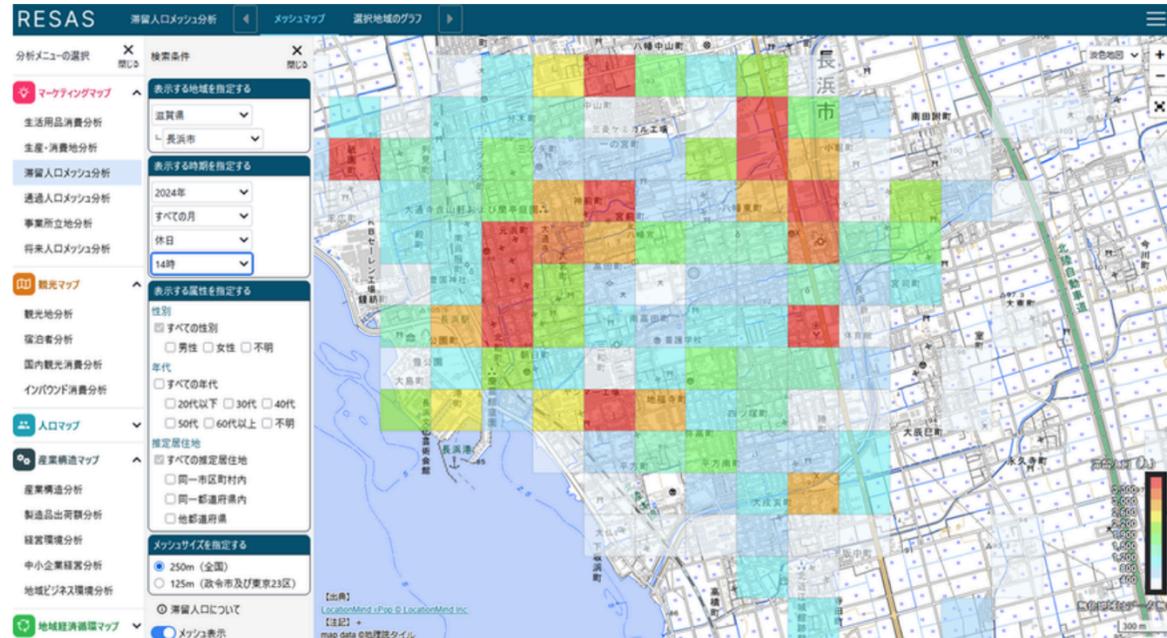
ポイント：市場構造の把握や競合分析に有効。

地域における自社業界の位置づけ（規模・成長傾向）や競合事業者数を客観的に把握できます。他の自治体との比較も可能です。

産業	労働生産性 (千円/人)	従業者数 (人)	付加価値額 (百万円)	産業	労働生産性 (千円/人)	従業者数 (人)	付加価値額 (百万円)
製造業	4,599	10,306	47,396	生活関連サービス業、娯楽業	2,068	992	2,051
卸売業、小売業	3,187	6,674	21,272	不動産業、物品賃貸業	7,008	915	6,412
医療、福祉	3,563	5,202	18,533	教育、学習支援業	1,963	801	1,572
サービス業（他に分類されないもの）	2,763	3,663	10,120	学術研究、専門・技術サービス業	4,430	602	2,667
建設業	4,389	2,856	12,535	農林漁業	1,153	563	649
宿泊業、飲食サービス業	1,726	2,601	4,489	その他	11,017	651	7,172
運輸業、郵便業	3,399	1,824	6,199				

分析可能な統計

※画像をクリックすると、実際のRESASの検索条件を確認することができます。

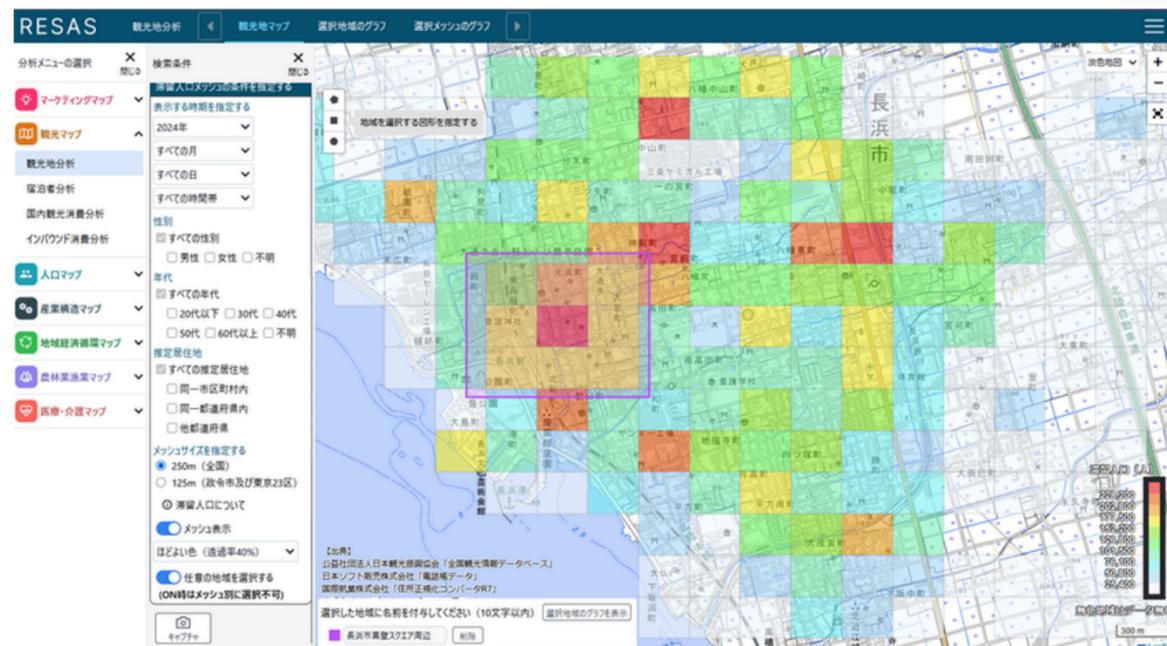


3 滞在人口メッシュ分析（マーケティングマップ）

ポイント：商圈内の顧客の動きを把握できる。

時間帯別の人出や平日・休日の差を把握でき、マーケティング計画で販促タイミングの選定など個別の戦略策定の根拠として利用可能です。

時間帯ごとの人流を把握することが出来るので、自社のターゲット顧客の動向を把握したうえで、販促政策を検討することが出来ます。



4 観光マップ

各エリアの観光客の滞在動向を把握でき、小売・サービス・飲食・宿泊業等の観光客需要の取り込みや現状認識で活用が可能。

地図上の具体的なエリアを自分で範囲指定して、観光客の動向を分析することが出来ます。

宿泊者の動向もカウントすることができ、日帰り・宿泊の客先ごとの狙いどころを把握することが出来ます。

事業計画書 に記載する リーサス分析 のポイント

ポイント① | データに基づく経営判断
感覚ではなく「根拠」で考える時代に。

RESASを使えば、「なんとなく増えた気がする」ではなく、実際の人口や商圈の動きを数字で確認できます。勘や経験だけに頼らず、客観的なデータに基づいた経営判断が可能になります。

ポイント② | 補助金・計画書の強い味方
説得力のある書類に。

補助金の申請や事業計画書にRESASのデータを使えば、地域ニーズの裏付けや市場分析ができ、実現可能性の高い計画として評価されやすくなります。

ポイント③ | 地域を知り、アイデアを生む
課題も、チャンスも、データが教えてくれる。

人口減少や高齢化の進行、観光客の属性など、地域の課題や強みを可視化。そこから新たなサービスや商品開発のヒントを得ることができます。

リーサス活用の 注意点

- ① 地域全体の傾向であることを理解しましょう
RESASのデータは、市区町村など一定の広さの地域単位で集計されています。個々の店舗や事業所の状況を直接反映するものではない点にご留意ください。
- ② 最新状況とタイムラグがある場合があります
データは年次で集計されるため、現場の変化とズレが生じる場合もあります。活用時には、直近の状況や現場感とあわせて検討することが大切です。
- ③ 数値はあくまで「参考材料」として使いましょう
RESASは経営の判断材料として非常に有効ですが、すべてを数字で割り切れるわけではありません。現場の声や経験と組み合わせ、バランスよく活用することが重要です。

業種別に見た リーサス活用 事例

補助金申請や経営計画策定に役立つよう、RESASの客観的データをもとに、長浜市の現状と課題を業種別に整理しました。

市場分析の裏付けや、事業計画の説得力を高める資料としてご活用いただけます。

自社にあった業種をクリックすると、PDFデータに飛びます。

① [製造業](#)

② [小売業](#)

③ [サービス業](#)

④ [飲食業](#)

お問い合わせ

RESAS活用に関するお問い合わせ、ご相談は長浜市商工会までお気軽に。

「使い方がわからない」
「自社の経営にどう活かせばよいか
迷っている…」など
そんなお悩みを、
長浜市商工会がサポートします。



地域の現状を正しく把握することが、未来に向けた第一歩になります。